

2-4 特定疾患・疾病対策

2-4-1 在宅難病患者地域支援対策推進事業

平成10年度から「難病特別対策推進事業」が実施され、これを受けて在宅難病患者地域支援対策推進事業を開始した。患者・家族の療養相談会、面接・電話・訪問相談、患者友の会の支援等を行っている。

2-4-1-a 講演会・医療(療養)相談会

年度ごとに重点疾患を決めて、講演会・医療(療養)相談会を開催。平成30年度で終了。

年度	講演会・療養相談会の対象疾患及び実施回数
平成10年度	パーキンソン病(1)
平成11年度	パーキンソン病(1)、炎症性腸疾患(2)
平成12年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(3)
平成13年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(2)
平成14年度	全身性エリテマトーデス(6)
平成15年度	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎(1) パーキンソン病、潰瘍性大腸炎、クローン病、後縦靭帯骨化症、全身性エリテマトーデス
平成16年度	サルコイドーシス(2)、パーキンソン病(1)
平成17年度	神経難病(2)、パーキンソン病(1)
平成18年度	脊髄小脳変性症(3)
平成19年度	ベーチェット病(1)、多発性硬化症(1)、脊髄小脳変性症(1)
平成20年度	多発性硬化症(1)、網膜色素変性症(2)
平成21年度	多発性硬化症(1)、パーキンソン病(1)、重症筋無力症(1)
平成22年度	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)(1)、神経難病(2)
平成23年度	特発性大腿骨頭壊死症(1)、大動脈炎症候群(1)、神経難病(1)
平成24年度	脊髄小脳変性症(1)、多系統萎縮症(1)、脊髄小脳変性症及び多系統萎縮症(1)
平成25年度	原発性胆汁性肝硬変(1)、神経難病(2)
平成26年度	神経難病(1)、全身性エリテマトーデス(1)、強皮症(1)
平成27年度	腎疾患(1)、パーキンソン病(1)、潰瘍性大腸炎(1)
平成28年度	シェーグレン症候群
平成29年度	再生不良性貧血・突発性血小板減少性紫斑病(1)
平成30年度	全身性エリテマトーデス(1)

患者友の会の結成(現在、支援中の会を掲載)

11年度:パーキンソン病 13年度:後縦靭帯骨化症 18年度:脊髄小脳変性症

2-4-1-b 相談事業

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数(訪問)	153 (4)	188 (5)	128 (4)

* ()内は訪問相談件数を再掲

* 平成26年度からは、制度改正や申請時期の変更に伴い申請時の面接は実施せず。

2-4-2 関係機関研修会

難病患者支援に関わる関係機関が、お互いの役割や支援体制について共有し、医療・保健・福祉の連携の強化を図る。令和2年度は、開催せず。

2-4-3 骨髓提供希望者登録推進事業

- ・平成9年12月から、保健所を窓口に登録受付業務を開始。
- ・平成13年8月から、石川県赤十字血液センターの協力のもと、移動献血併行型骨髓ドナー登録事業を開始。

骨髓提供希望者登録数(人)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保健所開設時	-	-	-
移動献血併行	22 (10か所)	27 (10か所)	6 (3か所)
集団登録会	7 (1か所)	6 (1か所)	-
計	29	33	6

- * 移動献血併行型については、公的機関及び民間事業所等で実施
- * 集団登録会…………… 10月の推進月間に併せ骨髓バンク登録会開催
(平成30年度、令和元年度は石川県の農林漁業まつり会場で開催)

2-4-4 ウイルス性肝炎相談・検査事業

対 象	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
検査数				
所 内	16	24	5	8
医療機関委託	706	645	525	512
(再掲：職域)	236	107	40	60
相談数	36	25	16	13

- * 平成18年4月から、年齢にかかわらず肝炎ウイルス検査無料化
- * 平成20年1月、フィブリノゲン製剤及び非加熱血液凝固因子製剤を血友病以外の患者に投与した可能性のある医療機関名の公表
- * 平成20年4月から、20歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことない方を対象に、委託医療機関にて検査を実施
- * 平成25年度から、肝炎ウイルス検査の陽性者に「石川県肝炎診療連携」を活用したフォローアップを実施
- * 平成29年度から、医療機関委託にて職域における検査事業を実施